

編集後記

昨年7月に編集委員を仰せつかりまして、はや一年あまりが過ぎました。これまでプラズマ・核融合学会とは直接関わりをもっておらず、本学会の様子が右も左もわからないながらも、周りの方に助けていただきながら進めてまいりました。今年からは Applied Plasma Physics (APP) 分野の副主査もさせていただき、毎月編集委員会に顔を出すことになり、学会全体の様子がより把握できるようになったところです。編集委員になったことで、私としては色々勉強させていただいております。

さて、今年は本州を直撃したいくつかの台風の季節も過ぎ、気温も低くなってきました。秋から冬に変わろうとしています。大学では、夏休みが終わって後期に入ると、“ようやく”卒業研究が本格的になり、研究室内に活気が出始

め、指導にも本腰が入ってくる時期です。今年は、どのような研究成果が生まれて、卒研生がどれだけ成長してくれるのか、毎年の風物詩とはいえ、楽しみです。

今月号はプロジェクトレビューとして「核融合科学研究所における数値実験炉研究プロジェクト」が掲載されています。核融合プラズマにおけるシミュレーション研究や基礎物理に関する内容です。核融合プラズマにおいても低温プラズマにおいても、実験（計測や診断）のみでは理解できることが限られており、ハードウェアの進化とともにますますシミュレーションの役割が大きくなってきているように感じます。また、解説では「流れをもつ MHD 平衡理論」を取り上げています。今号は、理論やシミュレーションに関する興味深いトピックスが掲載され、読者の皆様方も楽しまれることを願っております。（太田貴之）

プラズマ・核融合学会役員

会 長：小森 彰夫 副会長：吉田 善章(推薦委員長:学会賞,男女共同参画委員長) 白谷 正治(推薦委員長:研究助成)
常務理事：室賀 健夫(総務委員長)
理 事：浅野 克彦(財務委員長) 浅野 史朗 上田 良夫(年会運営委員会プログラム委員長)
内野喜一郎(支部・地区研究連絡会委員長) 小野 靖(年会運営委員長) 岸本 泰明(研究部会連絡委員長)
草間 義紀 久保 博孝(広報委員長) 坂本 瑞樹
佐々木浩一(企画委員長) 白神 宏之 豊田 浩孝
長谷川 晃 波多野雄治(編集委員長)
監 事：利根川 昭, 森田 純子

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：波多野雄治(富山大) 副委員長：坂本瑞樹(筑波大)
エディタ：金子俊郎(東北大), 坂本瑞樹(筑波大), 中村祐司(京大), 長友英夫(阪大), 小西哲之(京大), 酒井 道(滋賀県立大)
編集委員：安堂正己(量研機構), 石野雅彦(量研機構), 稲垣 滋(九大), 伊庭野健造(阪大), 太田貴之(名城大), 大西直文(東北大), 小田昭紀(千葉工大), 小田卓司(ソウル国立大), 神吉隆司(海上保安大), 古閑一憲(九大), 齋藤和史(宇都宮大), 佐々木徹(長岡技科大), 佐藤雅彦(核融合研), 清水昭博(核融合研), 須田善行(豊橋技科大), 高橋裕己(核融合研), 高橋光俊(助川電気工業), 龍野智哉(電通大), 近田拓未(静岡大), 仲野友英(量研機構), 西塚直人(NICT), 比村治彦(京都工繊大), 村上朝之(成蹊大), 八木重郎(核融合研), 八柳祐一(静岡大), 柳 長門(核融合研), 余語覚文(阪大), 渡邊裕樹(首都大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第92巻第11号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2016年(平成28年)11月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。